採拾帖

明治四年春
諸色之部
并銅鐫圖

十三

A 00
6010

A00-6010

入学之儀是迄自分願ニ付儘懶惰之弊有之大ニ規則を敗壊いたし候間以来者入学之節左之通證書持參可致事

一 府藩縣之輩ハ　屬以上官員等　觸頭

一 諸官員并華族之子弟家来等ハ　父兄　執事等

一 東京府士族并卒之家来等ハ　主人

一 神職僧徒庶人ハ　其支配頭之者

B 61009

男爵田中美津男氏寄贈
先代田中芳男男旧蔵書
昭和七年

證書雛形

美濃紙竪四ツ切

證

宿所　肩書　何某　當午何歳

英佛獨逸歟

右洋學修行志願ニ付入學為仕候上者御校中之規則謹而相守精勤可為仕候也

干支何月

宿所　肩書　證人姓名印

但證人免職等之節者此度届出證書相改可申事

庚午八月

大學南校

饂飩調製
千代増撰
佳味深長
賞無限
秘方家傳
常貴人饌
本朝無雙
葛飾名産

名物
干温飩
下總本行徳 笹屋仁兵衛

名物 御水飴
遠州小夜中山
小泉屋五兵衛

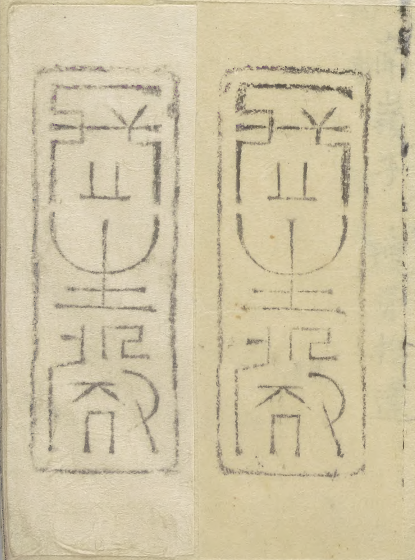
名物 御水飴
遠州小夜中山
小泉屋五兵衛

名物 御水飴
遠州小夜中山
小泉屋五兵衛

ゆで様の事
一 ゆで湯沢山にして幾度もかへさぬやうにゆで
九分出来のころ箸にかけよく見て
水へ出し洗ひよく水を切り湯へ入れ
あつさの熱き先の湯にて温め
ゆで湯の中へ酒少し入れ
遠行にゆで候はゞ
出店
江戸中橋
笹屋

名物
吉
菊漬物屋
小田原宿通新町

手製吟味
駿州静岡
名物 わさび漬



尾州犬山
忍冬酒
小島弥治郎

ゆくゑのは

いく春をやしはゝ東の国の中 宗長
[illegible] 中川宗玄 安元
月を松[illegible] 玉巌
[illegible] 中川 氏親
[illegible] 宗長
[illegible] 宗長
[illegible]

柴屋寺開祖宗長[illegible]
[illegible]今川様の御帰依[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]国の中[illegible]
[illegible]今川様[illegible]
[illegible]大永七年 寿八十[illegible]
[illegible]今川様[illegible]
[illegible]
[illegible] 宗長

駿州鞠子泉ヶ谷
連歌師宗長旧跡
天柱山吐月峯
柴屋禅寺

従此東五丁入[illegible]

柚餅

西備福山天下橋筋桶屋町
御用御菓子司
清壽堂鳴渡屋謹製

御用
名物

備後鞆津関町

清浄
徳用
巻掛生蠟燭
土用請合
紀州黒江
清水改製

拾匁掛

拾挺

蠟燭店

加州金沢尾張町
御用御菓子所
森下八左衛門

雲州生蠟燭
東京竪川

河内名産

加州金澤尾張町
御用御菓子所
森下八左衛門

一 口演
雲州蠟燭之義精製納吟
[illegible]
[illegible]
蠟燭店

清淨精神佛
[illegible]
雲州生蠟燭
東京竪川
別伏

本家
御製
柚餅

西備福山天下橋筋桶屋町
御用御菓子司
清壽堂鳴渡屋謹製

物
備後鞆津関町
萬屋文四郎

蠟燭 [illegible]

拾匁掛

清淨
德用
養生蠟燭

士用請合

ヨ伏

紀州黒江
清水改製

ヨ
拾挺

大阪理学校出版書籍ノ表帋ニ付ケし模様

御用
尾州清洲
御あつらへ所
近江屋源蔵

名産
作陽津山坤町
も川酉
丸亀屋熊助製

唐納豆

遠州
浜松連尺町
いせや弥一郎

大坂松屋町本町北へ入
[illegible]種所
美濃屋又兵衛

名薫
御焼香

御用
御上り
備中矢掛驛名産
ゆべし
本家製
村田屋

五倫(ごりん)和解(こげ) 子もり謡

新(あら)たまるみよにうけしおきてを
まもるかゝりハつとむるなと
きみとしんかのたゞしきを
まがひのもとゝおもふなり
おやこのみちハてんせい乃
あいしふかきものにして
じひ乃めぐみにひとしかる
かうくおこるきとれ道
ふう婦やもとよりむつまじよ
たのしかみぶ妹やちあ理
きやうだいともえぐすればあひて
みきのおんぎをいふあなたと
こえぐれなるは無ぶそ取く
ほうとはくしてまじはるや
これぞごりんのみちなれよ
人とうまれしくあり

信州飯田本教同志施印

鰥寡孤独(くわんくわこどく) 癈疾和解(はいしつこげ) 子もり謡 一

天地(あめつち)の元(もと)乃みおやのわ子なれバ
みなきやうだいのそのなかに
わいなる人乃はまれなく
ひとりかなしくくらすそで
あのむをつとにおくれゆく
やもめやもしはかきはなり
はごくゝひとてあきおやを
たやくしられしみなしご
おいゆくすゑをみまもるせん
子なきもさぬこそあはれなり
みのひとくたよりなき
なつきたまさとおもひやり
まづハびやうしんふぐのもの
めぐみいたはりなきこそ
としへかなしくあはれなり
のさうえ故いのるべし

信州飯田本教同志施印

濃國産物　中仙道赤坂宿
金生山花蹊石細工所
御好次第仕候　東藝堂縣平舗

真綿之産加賀越前近江
爲最於與信達二郡之産
爲佳且毛及諸州之所出
不遑論雖多今益辨唯
而是本此爲徵

極上吉鳴瀧

京都戊亥
高雄鳴瀧
大極上本山御刻紙

鷹
飛切
國稀

御用
尾州津嶋
御千敷
吾妻屋萬藏

靈方萬金丹

勅許調合所
野間因幡椽

福満屋空藏

口述

並ニ此度 [illegible] 私共 [illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

スリツ國
一金銀時計類
一織物類
一米穀類
一薬種類
一皮 [illegible] 類
一鉄砲類
一馬車并小児乗り車類
一同 錺り類
一砂糖類
一染粉類
一 [illegible] 類
一武具馬具類
一小道具類数品

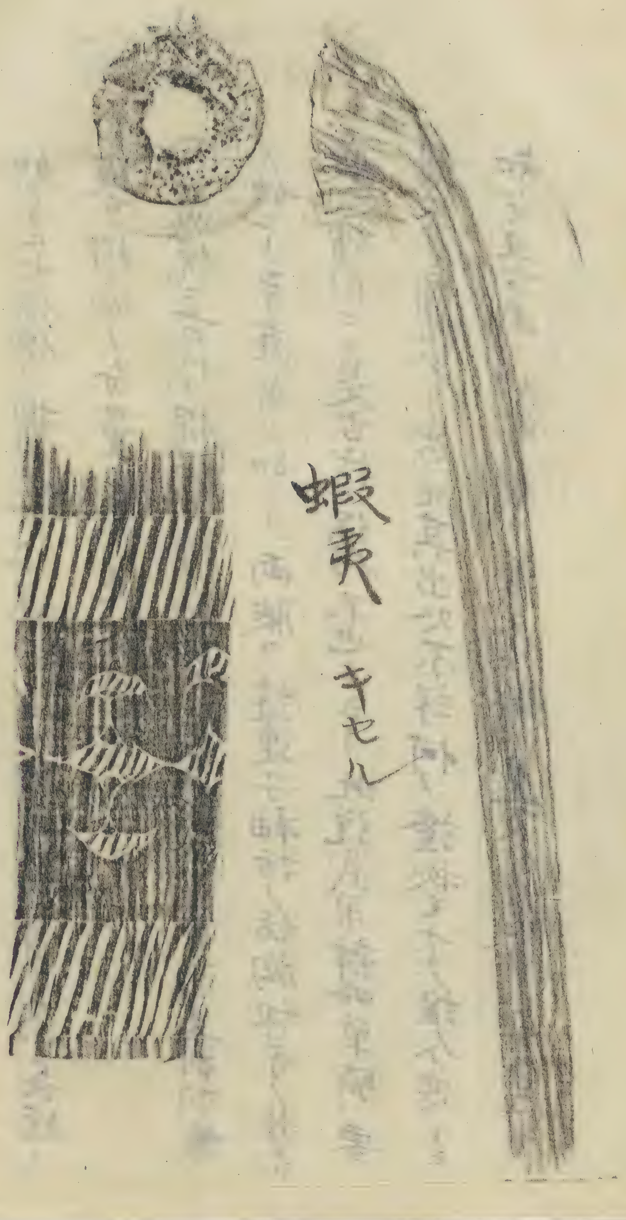
右之外御國 [illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible] 以上

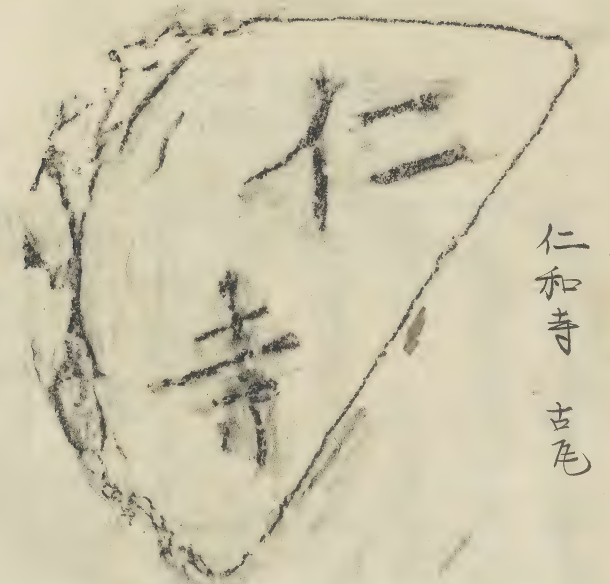
横濱
本町通 元五拾二番
スリツ國
八拾四番
アベキ
コロン

月 日

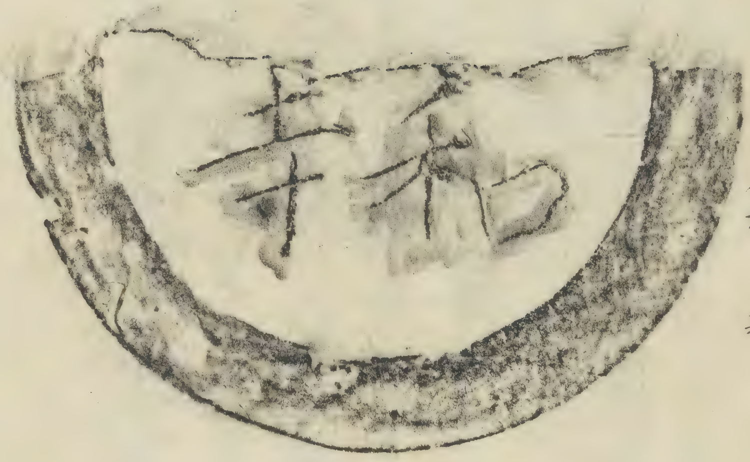
項軍糧與承委放糧官員人等將應扣還官錢
糧朦朧關支者。俱照常人盜倉糧擬斷。其承委

收糧官員人等侵欺應放官軍俸糧者。仍依監
守自盜倉糧論。若管軍官吏冒支見在軍糧一
名。不拘糧數多寡。照依律例科斷。二名之上者
俱照常人盜倉糧問罪○二十二年。令各邊守
瞭及為事問發各邊墩臺囚徒。月支米一石者
減為四斗○弘治元年。令山東沿海衛所官軍
月糧。上半年支本色。下半年折色。每石折銀二
錢五分○二年。令尚寶監選到錦衣衛軍匠幼
丁。月支米一石○又令交阯夷人。兵仗織染局
上工者。月支米一石○又令御馬監養鷹餘丁


蝦夷
キセル



仁和寺　古瓦

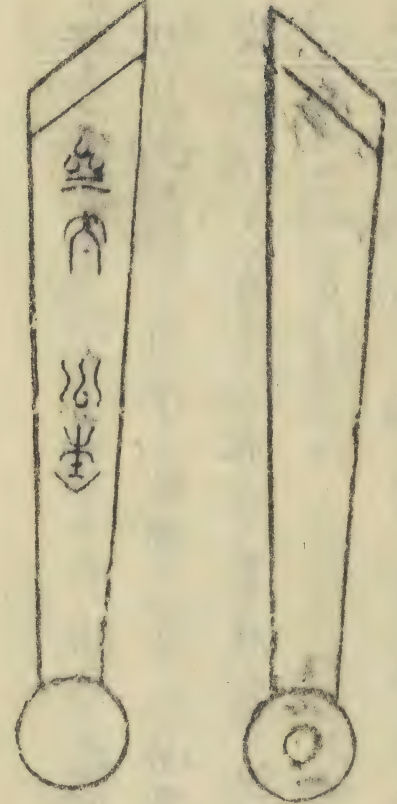


仁和寺　新瓦

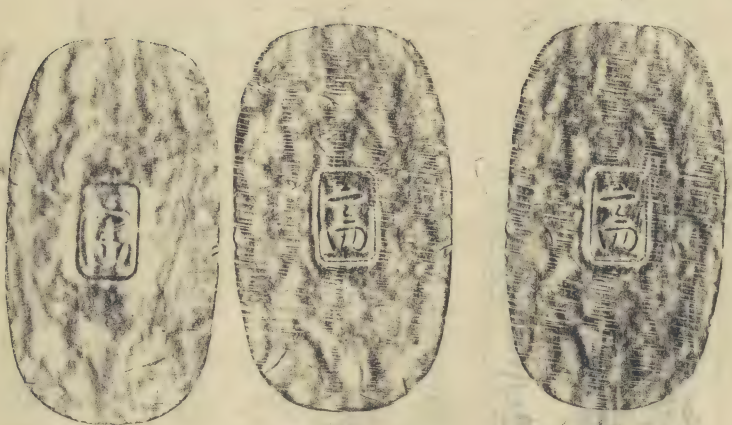
御所

徳大寺

此品赤銅ヲ製ス厚サ五厘計り
孔明ノ頃ノ圭ナリト云傳フ



銀壱両



略縁起

然るに頃ハ
寛永元年丁卯三月高祖
府へ御流罪の御身となりしせ
延暦元年辛未十一月中伊国済
として同国府の浦にかゝりて
越後蒲原郡今津なる居所の
興ましく為ニ時ニ島村法之助
寺せのひしにその夫婦ある
安置記世ニ顕れ信心を御述
一睦知ヲ来の罪をもいとに滅

秘法

神仙長壽枕　箱入代料壹朱

不老同匂ひ袋　箱入代料壹朱

此術業の儀ハ取が先祖長壽に於て醫術を學ばせる仙人
より秘傳せる所の法業傳なり殊に
ざる故に千が如く世の男女に
切[illegible]縁を結ぶ一廻の重寶
[illegible]のいたく[illegible]耳の[illegible]
[illegible]を[illegible]の[illegible]
[illegible]の痛を[illegible]
[illegible]の[illegible]小兒[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]一助となる[illegible]
世よ[illegible]
[illegible]
[illegible]
て[illegible]
已[illegible]
[illegible]
世[illegible]
[illegible]
[illegible]長壽枕[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]女[illegible]
島[illegible]
[illegible]長壽枕[illegible]
[illegible]
ひ[illegible]
の[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]枕[illegible]
[illegible]

たらく養平安代中述べる所爾り
此長壽枕を常に用ひ出度ば御夫婦和合の縁
をつなぎ[illegible]婚礼の御祝儀物にて
一對ずつ相生長壽枕をたづさへと書く此段[illegible]
ふ一奥に御座候

夢みさへ[illegible]世に結ぶ神の糸を
[illegible]

元祖　東京　橘氏製

西洋奇方　丁子油　蘭麝油　箱入　小箱代料[illegible]百文　中箱代料壹朱　大箱代料貳朱

此丁子油蘭麝油乃儀ハ老若男女にかぎらず髪結の折
少しづつ付けれバ油の代りに用ゆる時ハ身一躰蘭麝の[illegible]
頭垢を去り毛の艶を能し[illegible]
[illegible]
五[illegible]用[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]

西洋奇方　梅の露　箱入　小箱代料二三百文　大箱代料壹朱

此梅の露[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]より[illegible]
御求め[illegible]

秘法

神仙長壽枕　箱入代料壹朱

不老同匂ひ袋　箱入代料壹朱

此頃家の醫を卯が先祖長壽に於て醫術を学ばせし仙人より秘傳せる所の妙薬なり然るに諸人これを知ら
ざる故に予此世の男女に長壽枕を施し其
功能を試みるに壽命一廻重ねる事の間に肩のこり
脊骨のいたみ頭痛逆上耳の鳴るを治し眼目を明らかにし
頭痛を治し腎虚其外婦人の血の道を治し腎の虚を補ひ中の虚ひ
かん癪の痛を治し胸の痛を治し其外神の腎虚を補ひ
歯の痛咽喉の痛を治し小児の痛み其外百病を治し其効
あり其功あり其外百病を治し其病を除き其効
能多し気の滞りを散じ気を鎮めて肩のこり其外
布をもつて匂ひ袋を拵へ邪気を拂ひ気を養ひ生
み一助となる真におもへば此時に或人予に書業
せよと言ひしに中々に及びがたく海内に知らしめ
枕と同じく其功の妙なる事を花に於て人の求むる
源氏物語のなかにもあるを見るにかくの如く神仙の
てにもあることを知り八方に八せんの
己より調ひて人と共に同じくせんや
実に不思議の枕なり神傳秘法の名剤にて誠に
世に稀なる妙薬にて誠に病を治するにしく長
壽を保つこと此薬に勝るものなし
是を神代の物語長壽の枕と名付るなり
志ある人は試み給ふべし仙境に於て
ぶぎやうにも其重宝なる事を知らしめ
婦人の枕何れにも女性として調合よく
島原の遊女の枕に其代を名代とし
姿の枕に長壽の枕を用ひ夜具に此枕を
ひとつ求めて匂ひ袋を一つの香を添へて
此枕を用ひて枕を載せれば世の
のなかにも此香を用ひ
らかに枕を用ひ
おやもこれをかく
寝る時に用ひ
寝所へ上りて用ひ枕を

壹朱

貳朱

二百文

壹朱

夫植栽樹竹穀物すべて雌雄ありて雌雄あるに益ありといへども農業の
雌雄撰み并栽る人稀なり。予年々諸国を歴廻して地理をさぐり
空しく暇をつひやす事を考合せ、先年有益の撰みを以て今試みに其功を得て益ある
時節に合せ雨大旱をはかりて悉しく此頃村して口遣を施すべし

稲（いね）

籾常時より撰りよく見定め 籾おろし三月の廿日頃入四五日のあひだに
籾下し終れば苗時には三月穀雨をかぎりに苗を植し右の穀雨
の日過て苗の大きさ五六寸ひ有もの植うし苗つけ此時せへ土を寄せ是れ
穂出て虫をよけ五もち出来多分出来穂なるうれしき時に遅速
あれバ 撰み方浮き実遠く上納にいる 但一坪に四合五勺の積より

稲食虫
蝗〇阜螽〇蚱〇蚱蜢 これらの稲むしあり
螟〇蟊蠈〇螟蛉〇蟋蟀 せつけ遅速あり

麦（むぎ）

麦と云ふはしあり麦よく撰て十月中五日前後に蒔べし 十月ハ雨多く降るに
苗出つる有とも油断なく手入して蒔付べし 上田ハ一反に七八合 一升迄まくべし

芋（いも）

されば芋ハ春さん〇のひ土へ土に牛馬の肥 蒔かけ 根をよく土を上ハ土を
おきて植かへきふ節をきり 株芋を四五寸にておいとき 植よふ世葉の出
も其上へ土をかけ上へ[illegible] 多くかけおくにし 芽出たれバ入梅のひ
より五月中迄にて八ざし 生びきにて八ざし 必ず手入の事肝要

蕪（かぶ）

蕪あるくとりて吉 かれ落葉を掘たくし 畦の肥の如く間へ [illegible]
去冬いもの得る益功能あるものの蒔菁と書 撒き易しこれハ家に勝く

茄子（なすび）

なまるひ植るハ塚をほり肥の置しくやわらげ 水をいれ乾きて出を絡り
又中へ苗はとりよくさまざし 添ひ根少しくよく成長して蒔をいまだ
接木して出し手入ハ右にあるよし 〇 瓜の類も同じ事なり

綿（わた）

綿ハさく時節まへん 向の中に蒔ひでして地ならし追々にたくさん植る
あきりの種を取除かき 植子に浅く蒔ること 種は五合程なり

大根（だいこん）

大こんはあまたとり入れ つき出しこれを去って 四五〇水をたくさんの

あまりこちらく蒔て さらすなかり

接木法（つぎきほう）

諸木接ぎにはあり 梅桜は六月土用より七月中頃迄によろし
又九月ころの接ぎ枝も接ぎ切り つけて結ぶべし 要し
口接ぎからずして同志の石当考うる事あるのみ

東讃三木郡池戸村祖頴　專二　施板 （印）

甲州勝沼宿

紫玉艶

福田榮助

八幡山御神竹大造
ばく札のかんざし堂

奈良
御かんざし
人形
五畳山麓
春栄堂

南都松益堂
御墨
二體坊製

家傳書薬
一丈一匁一切の入ちゑてする
たゞし申しがたけれども
もしのぼりたるかねとする
南都住

大極雲根筆

紫金苔

丹宮萬山南
文雅堂製造

[illegible]

[illegible]
十月十六日[illegible]
御泥障師[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
大坂[illegible]

御 延命散 大坂 [illegible]

一 [illegible]

服部本林軒定持[illegible]
藤原[illegible]

日用重宝

大坂橋づくし

大川 東方

天満橋

天神橋

なにハ橋

どうじま川 東方

大江橋

[illegible]

たみの橋

たまえ橋

ふなつ橋

下ハあじ川口 [illegible]

とさぼり 東方

せんだんの木橋

よどや橋

ひご橋

ちくぜん橋

じやうあん橋

みなと橋

[illegible] 北方

よしや橋

今橋

かうらい橋

ひらの橋

しあん橋

本町橋

のうにん橋

久ほうじ橋

あんどうじ橋

[illegible]

[illegible]

九条村

大仁村

上ふく島

中ふく島

下ふく島

[illegible]

下大和ぞ
同寺ぞ
めいやいぞ
ゑびすぞ
太こくぞ
すみよしぞ

大坂天満市

但パン
カフヱ 附

右之通り奉差上

上 御壱人前 代金弐分弐朱

中 同 代金壱分弐朱

下 同 代金壱分

西洋酒類好次第代料御定之事

御手軽

一 牛鍋 代三百五十文

一 豚鍋 同 代四百五十文

一 鳥鍋 代四百文

都而出張仕候節ハ御好次第御用向御申付可被下候

静岡
呉服町三丁目
福寿庵

壬申 十一月二日

当日ヨリ三日目ニ而開業仕候

[illegible]

明治五年十一月廿六日写
中井敬所　刻

拙篆

中井兼之

銀章

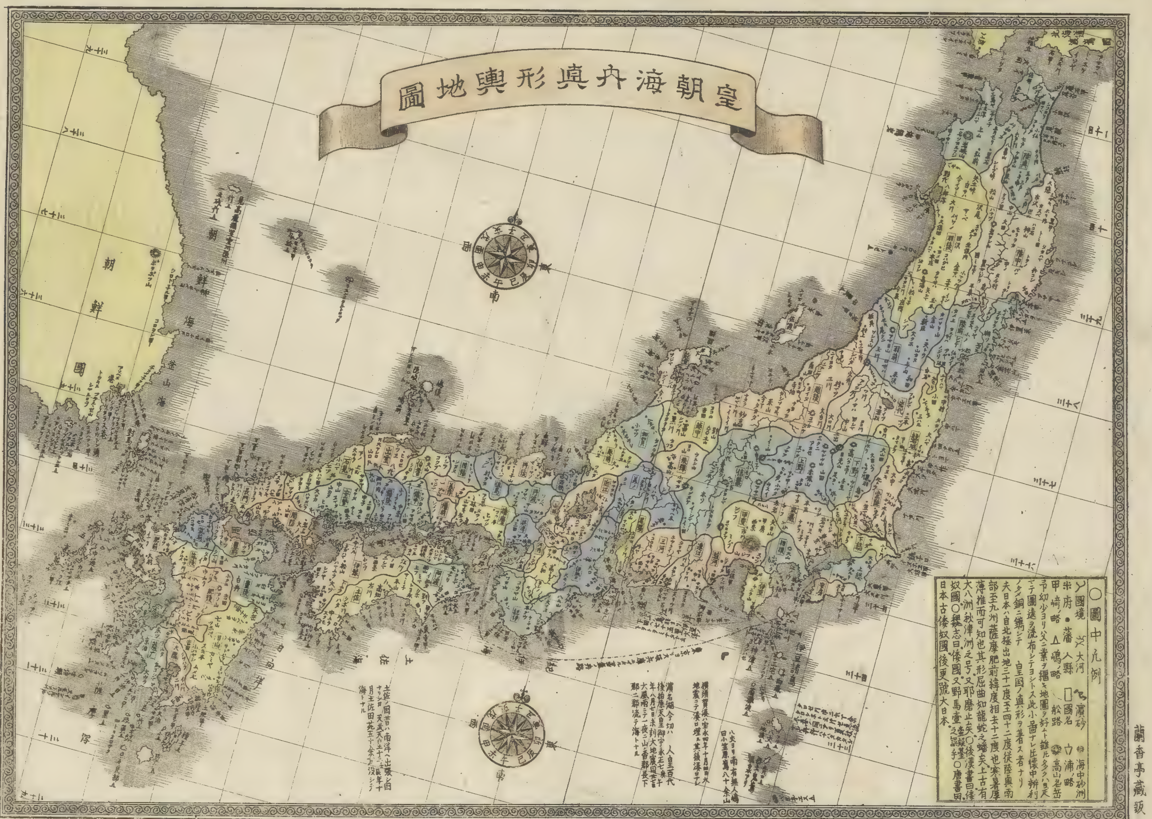
壬申槐夏篆　兼之

田中芳男

田中芳男

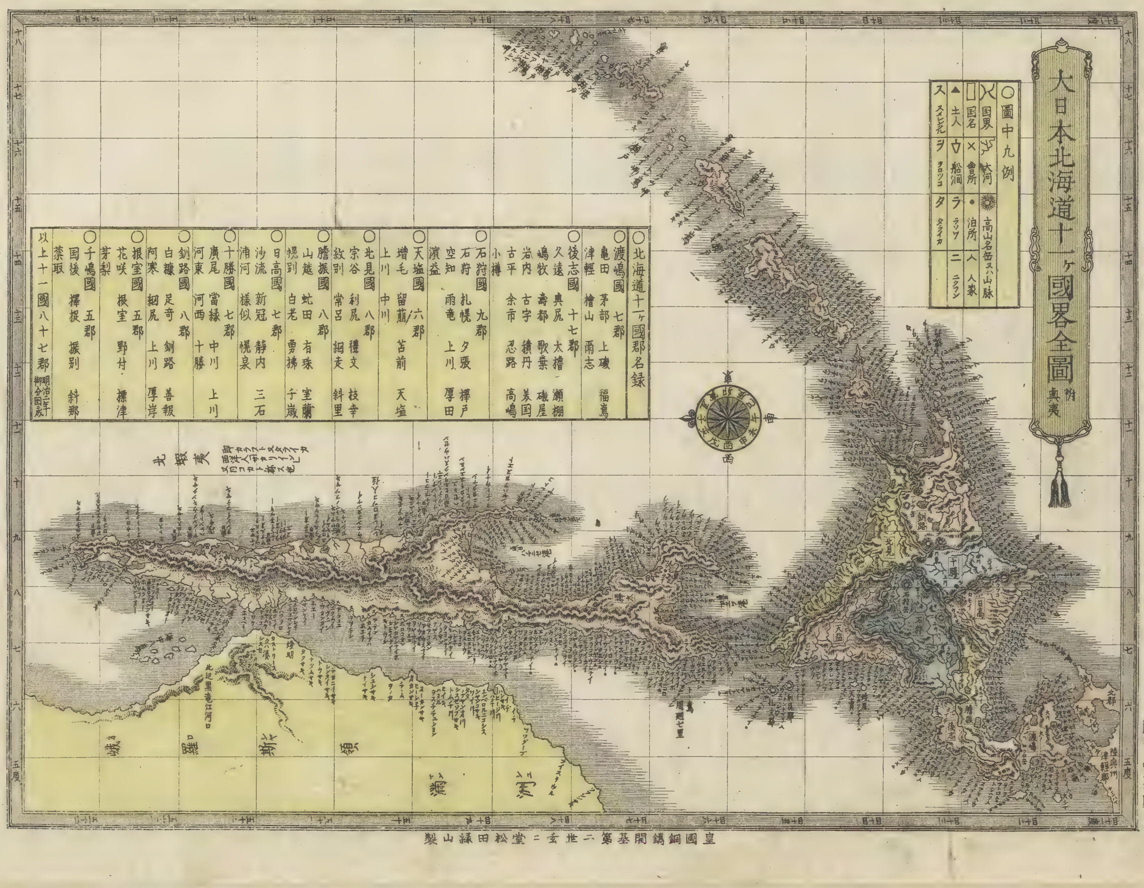
銀章

中井兼之篆



皇國銅鐫開基第二世玄々堂松田緑山製

蘭香亭藏版



皇國銅鐫開基第二世玄々堂松田緑山製

蘭香亭藏版

東京神田上水御茶水眞寫圖

玄々堂松田緑山鐫

太政官

官	一等	二等	三等	四等	五等	六等	七等	八等	九等	十等	十一等	十二等	十三等	十四等	十五等
正院	太政大臣 左大臣 右大臣 参議		大内史	権大内史 大外史	少内史 権大外史	権少内史 少外史	権少外史	大主記	権大主記	中主記	権中主記	少主記	権少主記		
左院	議長	副議長	大議官	中議官	少議官	大議生	中議生	少議生							
右院	諸省長官	同次官													
一等 式部寮			頭	権頭	助	権助		大属	権大属	中属	権中属 大伶人	少属 中伶人	権少属 少伶人		
神祇省	卿	大輔	少輔	大丞	少丞		大掌典	大録 中掌典	権大録 少掌典	中録	権中録 大神部	少録 中神部	権少録 少神部		
宣教使	長官	次官		判官	権判官 大博士	権大博士	中博士	権中博士	少博士 大主典	権少博士 権大主典	大講義生 少主典	中講義生 権少主典	少講義生 史生	使掌	
外務省	卿	大輔 大弁務使	少輔 中弁務使	大丞 少弁務使	少丞 総領事	大記 領事	少記 副領事	大録 代領事	権大録	中録	権中録	少録	権少録		
大蔵省	卿	大輔	少輔	大丞	少丞			大録	権大録	中録	権中録	少録	権少録		
一等 [illegible]寮			頭	権頭	助	権助		大属	権大属	中属	権中属	少属	権少属		
二等 [illegible]寮				頭	権頭	助	権助	大属	権大属	中属	権中属	少属	権少属		
三等 [illegible]寮					頭	権頭	助	大属	権大属	中属	権中属	少属	権少属		
一等 正算司						正	権正	大令史	権大令史	中令史	権中令史	少令史	権少令史		
兵部省	卿	大輔	少輔	大丞	少丞			大録	権大録	中録	権中録	少録	権少録		
二等 兵学寮				頭	権頭 大教授	助 中教授	権助 少教授	大属 大助教	権大属 中助教	中属 少助教	権中属	少属	権少属		
同 軍医寮				頭	権頭 一等医正	助 二等医正	権助 一等軍医	大属 二等軍医	権大属 一等軍医副	中属 二等軍医副	権中属	少属	権少属		
海軍		大将	中将	少将	大佐	中佐	少佐	大尉	中尉	少尉	曹長	権曹長	軍曹		
陸軍		大将	中将	少将	大佐	中佐	少佐	大尉	中尉	少尉	曹長	権曹長	軍曹		
二等 [illegible]司							正	大令史	権大令史	中令史	権中令史	少令史	権少令史		
文部省	卿	大輔 大博士	少輔 中博士	大丞 少博士	少丞 大教授	大監 中教授	少監 少教授	大録 大助教	権大録 中助教	中録 少助教	権中録	少録	権少録		
二等 編輯寮				頭	権頭	助	権助	大属	権大属	中属	権中属	少属	権少属		
工部省	卿	大輔	少輔	大丞	少丞			大録	権大録	中録	権中録	少録	権少録		
一等 [illegible]寮			頭	権頭	助	権助									
二等 [illegible]寮				頭	権頭	助									
一等 測量司						正									
司法省	卿	大輔 大判事	少輔 権大判事	中判事	権中判事	少判事									
一等 明法寮			頭	権頭	助	権助									
宮内省	卿	大輔 大侍従 大典医	少輔 中典医	大丞 少典医	少丞 大侍医	侍従 権大侍医									
二等 [illegible]司															
開拓使	長官	次官		判官	権判官										
府			知事	権知事	参事	権参事									府掌
県				令	権令	参事									県掌

以上勅任

以上奏任以下判任

新ニ開港開市場アル府県ハ其長官ヲ勅任トシ県ニ開港場アレハ其令ヲ勅任トス権令ハ其例ニ非ス
開港開市場アル府県ニ譯官ヲ置キ等級ヲ七等ニ分ツ其第一等ハ官等八等ニ當テ自餘準之

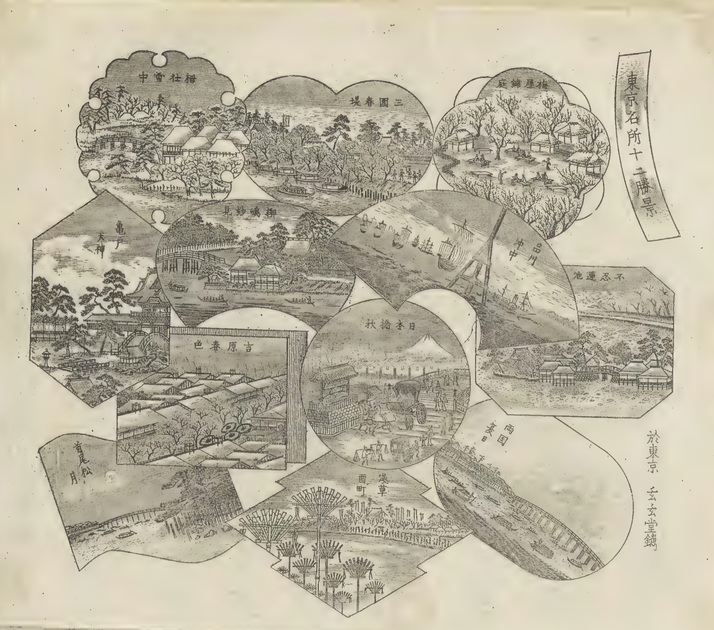
官版 官等表

御用御書物師 和泉屋市兵衛

御用御書物師 東京芝神明前三島町 和泉屋市兵衛發行

官版

官等表



東京神田上水御茶水真写圖

女二堂松田緑山鐫

太政官

官	一等	二等	三等	四等	五等	六等	七等	八等	九等	十等	十一等	十二等	十三等	十四等	十五等
正院	太政大臣 左大臣 右大臣 参議		大内史	権大内史 大外史	少内史 権大外史	権少内史 少外史	権少外史	大主記	権大主記	中主記	権中主記	少主記	権少主記		
左院	議長	副議長	大議官	中議官	少議官	大議生	中議生	少議生							
右院	諸省長官	同次官													
一等式部寮			頭	権頭	助	権助		大属	権大属	中属	権中属 大伶人	少属 中伶人	権少属 少伶人		
神祇省	卿	大輔	少輔	大丞	少丞		大掌典	中掌典 大録	少掌典 権大録	中録	権中録 大神部	少録 中神部	権少録 少神部		
宣教使	長官	次官		判官	権判官 大博士	権大博士	中博士	権中博士	少博士 大主典	権少博士 権大主典	少主典 大講義生	権少主典 中講義生	史生 少講義生	使掌	
外務省	卿	大輔 大辨務使	少輔 中辨務使	大丞 少辨務使	少丞 總領事	大記 領事	少記 副領事	大録 代領事	権大録	中録	権中録	少録	権少録		
大藏省	卿	大輔	少輔	大丞	少丞			大録	権大録	中録	権中録	少録	権少録		
一等造幣租税寮			頭	権頭	助	権助		大属	権大属	中属	権中属	少属	権少属		
二等[illegible]寮				頭	権頭	助	権助	大属	権大属	中属	権中属	少属	権少属		
三等[illegible]寮					頭	権頭	助	大属	権大属	中属	権中属	少属	権少属		
一等正算司						正	権正	大令史	権大令史	中令史	権中令史	少令史	権少令史		
兵部省	卿	大輔	少輔	大丞	少丞			大録	権大録	中録	権中録	少録	権少録		
二等兵学寮				頭	権頭 大教授	助 中教授	権助 少教授	大属 大助教	権大属 中助教	中属 少助教	権中属	少属	権少属		
同軍醫寮				頭	権頭 一等医正	助 二等医正	権助 一等軍医	大属 二等軍医	権大属 一等軍医副	中属 二等軍医副	権中属 軍医試補	少属	権少属		
海軍		大将	中将	少将	大佐	中佐	少佐	大尉	中尉	少尉	曹長	権曹長	軍曹		
陸軍		大将	中将	少将	大佐	中佐	少佐	大尉	中尉	少尉	曹長	権曹長	軍曹		
二等糺問司							正	大令史	権大令史	中令史	権中令史	少令史	権少令史		
文部省	卿	大輔 大博士	少輔 中博士	大丞 少博士	少丞 大教授	大監 中教授	少監 少教授	大録 大助教	権大録 中助教	中録 少助教	権中録	少録	権少録		
二等編輯寮				頭	権頭	助	権助	大属	権大属	中属	権中属	少属	権少属		
工部省	卿	大輔	少輔	大丞	少丞			大録	権大録	中録	権中録	少録	権少録		
一等工学勧工鉱山鉄道寮			頭	権頭	助	権助		大属	権大属	中属	権中属	少属	権少属		
二等燈台電信造船製鉄製作寮				頭	権頭	助	権助	大属	権大属	中属	権中属	少属	権少属		
一等測量司				、		正	権正	大令史	権大令史	中令史	権中令史	少令史	権少令史		
司法省	卿	大輔 大判事	少輔 権大判事	中判事	権中判事	少判事	権少判事	大解部 大録	権大解部 権大録	中解部 中録	権中解部 権中録	少解部 少録	権少解部 権少録		
一等明法寮			頭	権頭	助	権助		大属	権大属	中属	権中属	少属	権少属		
宮内省	卿	大輔 侍従長 大典醫	少輔 中典醫	大丞 少典醫	少丞 大侍醫	侍従 権大侍醫	少侍醫	大録 大内豎 権少侍醫	権大録 内豎	中録	権中録 中監	少録 内舎人	権少録 少内舎人	少駆者	
二等内膳内匠調度司							正	大令史	権大令史	中令史	権中令史	少令史	権少令史		
開拓使	長官	次官		判官	権判官		監事	権監事	大主典	権大主典	少主典	権少主典	史生	使掌	
府			知事	権知事	参事	権参事		典事	権典事	大属	権大属	少属	権少属	史生	府掌
縣				令	権令	参事	権参事	典事	権典事	大属	権大属	少属	権少属	史生	縣掌

以上勅任（一等至三等）

以上奏任以下判任（四等至七等奏任、八等以下判任）

府ニ開港開市場アルハ権知事ヲ勅任トシ縣ニ開港場アレハ其令ヲ勅任トス権令ハ其例ニ非ス
開港開市場アル府縣ハ譯官ヲ置キ等級ヲ七等ニ分ツ其第一等ハ官等八等ニ當テ自餘准之

御用御書物師 東京芝神明前三島町 和泉屋市兵衛發行

（木島命 江島將歡齋鐫）

芝三縁山増上寺山内風景

皇國銅鐫開業之祖玄々堂保居之八男
松田緑山以鉄筆刻之

自芝愛宕山茶亭品川海眺望之圖

皇國銅鐫開業之祖玄々堂保居之八男
松田緑山以鉄筆刻之

自築地沖保亭留舘遠望之圖

皇國銅鐫開業之祖玄々堂保居之八男
松田緑山以鉄筆刻之

東京築地保亭留舘庭中之圖

玄々堂 松田緑山鐫

江戸案内

駿河臺水道橋眺望圖

駿河町早春

東京佃嶋遠望商船入津川蒸氣出帆

玄々堂松田緑山鐫

兩國橋之清流繼般浮行之圖

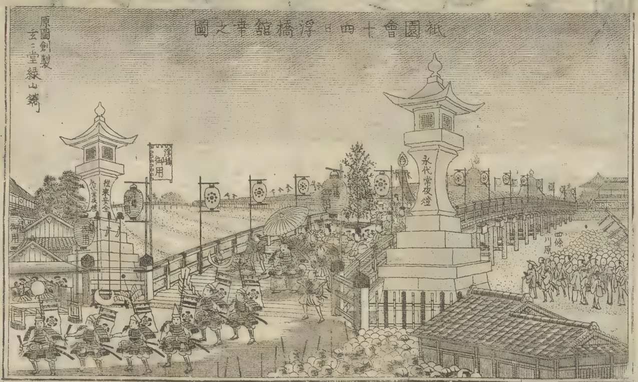
皇國銅鐫職開業之祖玄々堂保居之八男
松田緑山以鉄筆刻之

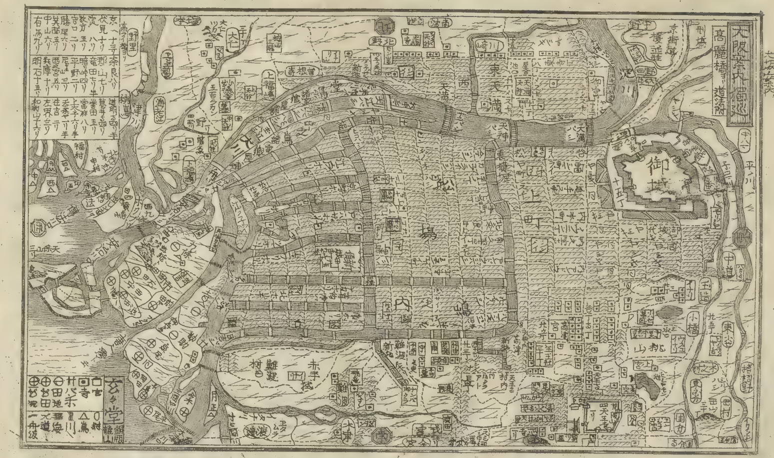
東京品川洋上廻漕蒸氣入津之圖

玄々堂松田緑山鐫

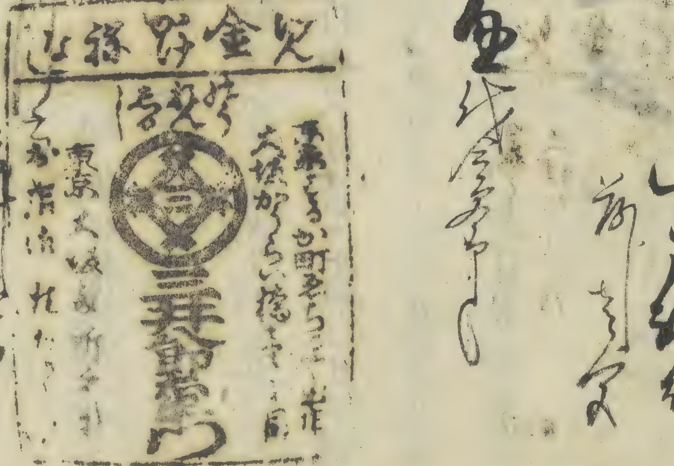
下加茂河合社糺川風景

洛北龍安寺風景
文政丁巳仲秋
以正刷刻


祇園會十四日浮橋館景之圖
原圖創製
玄々堂緑山鐫


大阪案内圖
高麗橋ヨリ道法附
大坂之案内
御城

田中様



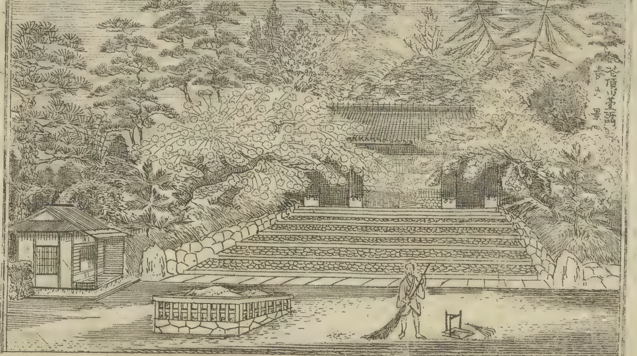
紀刕自名草山和歌之浦眺望之圖

花園妙心寺

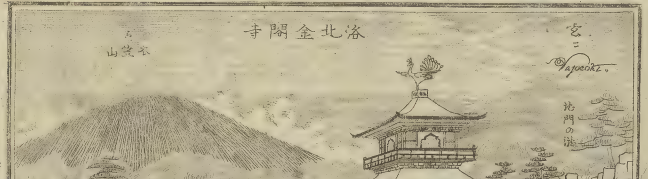
黒谷金戒光明寺

洛西松尾大神社

伏見藤の森神社



東山銀閣寺
玄々堂 龍山


洛北金閣寺

大佛方廣殿礎石景
九皐画製

江州竹生嶋全圖
玄々堂 緑山

洛北龍安寺風景
改正再刻

三條大橋遠望比叡山景
九皐画製
比叡山

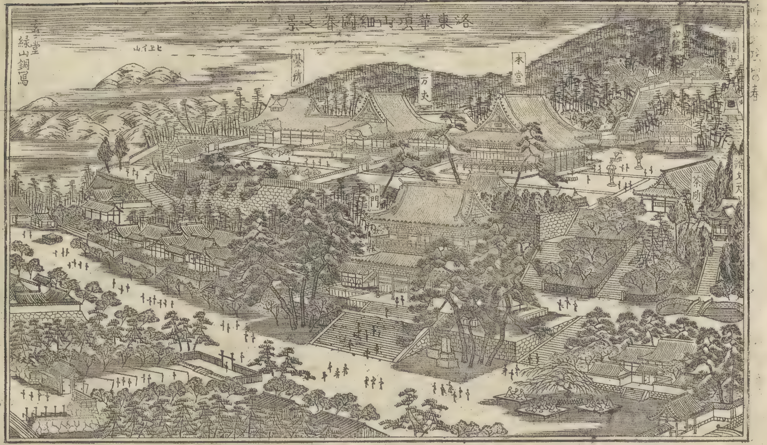
嵯峨之春嵐山名所

清水臺下

五條大橋及東山景

皇都春花十二景
花頂山麓
清水臺下
嵐山松間
御室見内
長樂山腹
高臺寺池
祇園東林
岩屋路傍
太秦堂前
醍醐山下

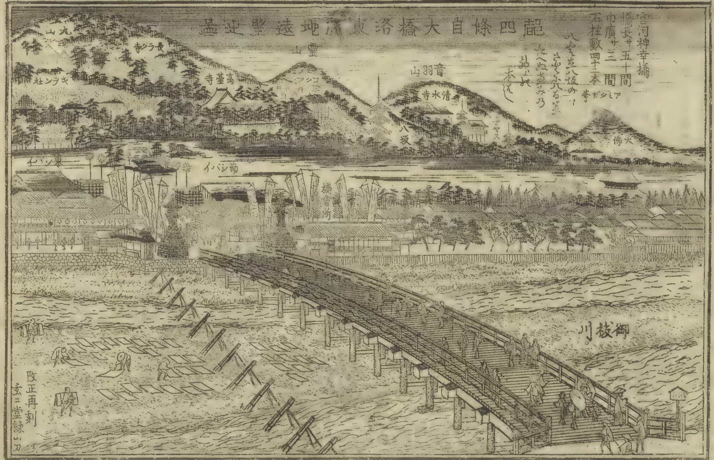
大佛耳塚


洛東華頂山細圖春之景
本堂
方丈

四條川原新大涼風景
如意峯
白川山

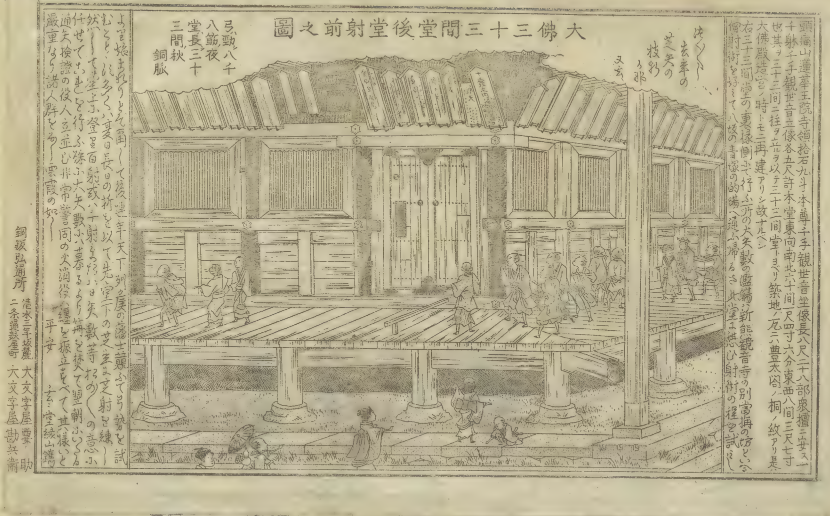
九皐画製

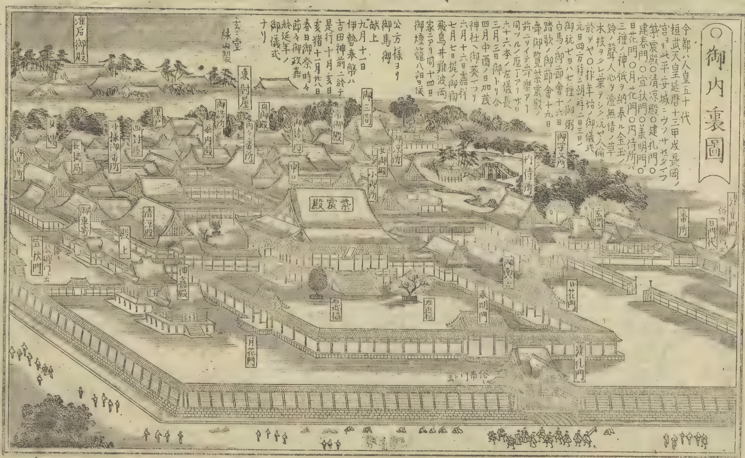
大谷月鏡橋風景


清水寺
高臺寺
音羽山
霊山
八坂
大佛

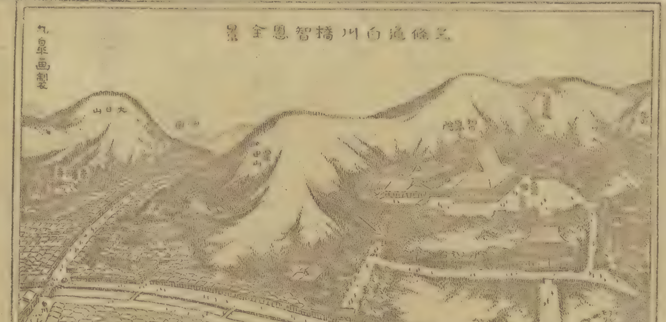
洛東
清水寺景
九皐製

洛東八坂妙見堂人丸櫻真圖

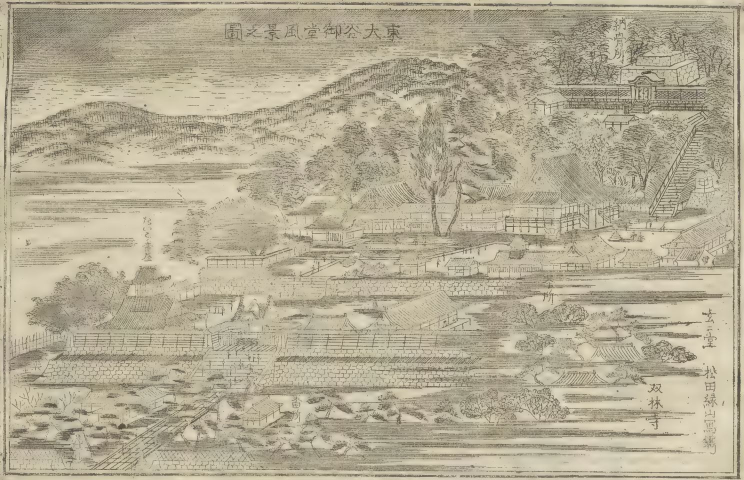

大佛三十三間堂後堂射前之圖


御内裏圖

三條大橋眺望圖



三條通白川橋智恩全景


東大谷御堂風景之圖
納骨所
玄々堂 松田緑山寫鐫
双林寺

西六條本願寺御堂風景
西洋流銅刻司
玄々堂緑山刀
御物見
大仲居
新御殿
本堂
白書院
小仲居
黒書院
阿祢陀堂
香部屋
花畑

下加茂河合社糺川風景
玫正再刻

大谷目鏡橋風景
安政六未年七月
玄々堂緑山鐫
大谷廟所
茶屋

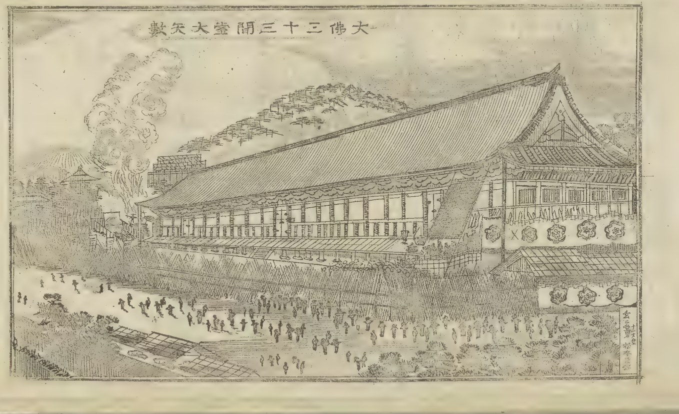
洛西御室仁和寺御境内風景及御山八十八ヶ所
御用 銅版彫鐫所
玄々堂緑山

五月五日
上加茂競馬之圖
玫正再刻

神樂岡
吉田社
齋場所

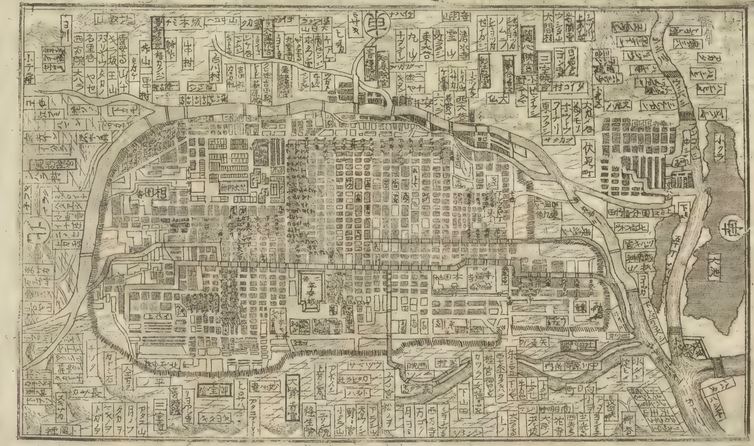
銅版弘通所
二條通麩屋町西 大文字屋勘兵衛
清水三年坂麓 大文字屋要助

北野天満宮御社之圖



大佛三十三間堂大矢數

愛宕山清瀧川渡猿橋



通天橋風景

比叡山延暦寺細圖

愛宕山細圖

圓山
端之寮風景

大日本豊秋津洲一望之圖

北野天満宮御社之圖

下嵯峨虚空蔵 法輪寺

高雄山全圖

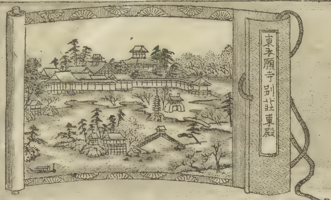
宮ノ堂

東本願寺風景

當御堂ハ親鸞聖人ヨリ第十二世顯如上人ノ嫡子教如上人ノ時慶長七年関東ノ　台命ヲ蒙リ六町四方ノ寺地ヲタマハリ新ニ御堂ヲイトナミ東本願寺御門跡ト称シ宗祖ヨリ十二世ノ血脉ヲ相續ス本堂ハ親鸞聖人自作ノ像ヲ安置ス其外歴代ノ畫影ヲ安置ス餘間ニハ九字十字ノ名號ヲカクル開山ノ筆也阿弥陀堂ノ御本尊阿弥陀佛ハ安阿弥ノ作ナリ立像ニシテ長三尺余

本堂ハ東向南北三十七間半余東西二十七間二尺七寸柱數九十六本タヽミノ數千八百九十畳カハラノ數三十萬

山門高サ十四間半南北十二間東西七間半



京師　眞鍮銅版司　玄々堂緑山鐫

呼名祇園の春

音羽山清水寺之春細圖
春景地主櫻
京都 西洋銅板刻司
玄々堂松田緑山鐫

洛西梅之宮